

# 先進地視察

## ●「先進地視察」とは

今、日本国内の各地では「地域づくり」に関する先進的な取組がいろいろと行われています。どこの地域でも「持続可能な社会」をどうやって創り出すのか、試行錯誤の連続。過疎・過密の問題、少子・高齢化の問題、空き家・耕作放棄地の問題、医療・福祉の問題、世代間ギャップの問題など。各地で取り組まれている問題解決のアイデアを見聞きし、最新の情報を入手する。それが「先進地視察」の目的です。

実施時期は夏休み。希望者を募り、バスや船を借り切って「先進地」へと向かいます。

## ●「先進地視察」の実施例

### 白石島 ESD プログラム

実施年：H19・20・21・22・23・24・25・26・27・28

岡山県笠岡市の白石島へ行き、シーカヤックや漂着ゴミ拾いなど島の現状を体験します。公民館、福祉、教育、桑畑、商店などの取材も行い「持続可能な島」の姿をみんなで考えます。



### 上勝 ごみゼロ 視察

実施年：H19・20・21・22・23・24・25・28・30

徳島県上勝町は「ごみゼロ宣言の町」として有名です。細かな分別体制、リサイクルの推進、紅葉を活用したエコビジネスなど。高齢者とITが連動した中山間地域の未来を学びます。



### 真庭 バイオマス ツアー

実施年：H26・27・29・R01

岡山県真庭市で最先端の「バイオマス発電」の勉強をします。行政、企業、住民が一体となって進められるエネルギー政策や地域おこしの様子を、専門家の方から教えていただきます。

